

事務事業評価調査書 (平成 25 年度)

No.	27			作成日	平成25年9月18日			
総合計画	章	2	活力あるまちづくり	年 度	平成 24 年度事業			
	項	2	競争力のある商工業の育成	課等名及びグループ名				企画観光課 観光商工グループ
	節	1	地域に活力をもたらす商工業の振興	記入者 職氏名				主事 石川 絵美

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

事務事業名		プレミアム商品券発行事業	
事業概要	対象	町内商工業者及び一般消費者	
	目的	付加価値のある商品券を発行し、商工の振興を図る。	
	実施内容	大子町商工会へ補助し実施する。	

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分	産業の振興
	款	6	商工費		事業名 (施策名)	過疎地域自立促進特別事業
	項	1	商工費			
	目	2	商工振興費			
	事業名	商工振興費		根拠法令		

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

			事業期間	開始		終了		
				平成	23	年度	平成	
年 度	事業費 (決算・予算)		財源内訳 (単位: 千円)					
	国支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源		
平成 21 年度実績								
平成 22 年度実績								
平成 23 年度実績	9,368						9,368	
平成 24 年度実績	9,726						9,726	
平成 25 年度当初	10,000						10,000	

特定財源の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
24年度分						

IV 執行状況

執行 状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

状況説明	平成23年度に開始。 販売状況としては年々完売時期が早まっている事から、住民へ浸透してきていると思われる。今後も継続することで、事業への理解を深め、町内での消費及び商工振興を図る。
------	---

V 問題点の概要

問題点	
-----	--

VI 成果指標

成果指標名	単位	24年度		25年度		26年度		27年度		対27年度 目標達成 率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
取扱店舗数	軒	216	220	—	230	—	240	—	250	86.4%
指標に表われない効果										

【事務事業の評価】

◎一次評価(担当課においての評価)

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的 妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか？ ○対象・意図を見直す余地はあるか？ ○町が実施又は関与すべき目的であるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 妥当でない	総合計画の方向性として、地域に密着した身近な商業の振興をあげており、プレミアム商品券発行事業は、町内商店での消費が活性化し、商業の振興が図れるため妥当である。 また商工業の振興は、地域と行政が協力し実施すべき事業である。
有効性	○成果向上の余地があるか？ ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか？ ○目標が達成されたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 有効でない	取扱い店舗が増加し、事業の進行状況は良好と言える。商品券は完売しているため、商品券使用率100%とすることが更なる振興につながる。
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か？ ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか？ ○他の事務事業との統合は可能か？	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 効率的でない	補助金として実績額に基づきプレミアム部分相当額を交付しており、これ以上のコスト削減は不可能である。 また他の事務事業との統合も不可。
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか？ ○負担者(納税者)の理解は得られているか？	<input type="checkbox"/> 公平である <input checked="" type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 公平でない	商品券及び商品の購入は住民の意思に委ねられており、消費者及び事業者の受益についての偏りは否めない。しかし選択をする点においては、平等と捉えることもできる。1万円という販売価格は、低所得層にとっては高額であると思われる。

II 総合評価

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【総合評価】※理由, 具体策及び今後の課題等を記入してください。 事業実施3年目となり, 今年度は販売開始から約2週間で完売するなど, 住民の関心や需要が大きいことが分かる。景気の低迷が続き消費行動が鈍っている中で, 町内の商工業の振興を図るこの事業は有効であり, 継続の必要性があると考えます。</p>										
<p>【担当所属長意見】 上記評価のとおり。</p>										

◎二次評価(事務事業評価委員会による評価)

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【具体的内容】 地域内の経済循環を促進するためにも継続とする。なお, 発行金額については, 実施主体と検討すること</p>										
<p>【備考】</p>										